科目名	サッカーゲーム 2	年度	2025
英語科目名	Sooccer Game 2	学期	後期
学科・学年	スポーツ健康学科 サッカーコース 1年次 必/選 必 時間数 30 単位数 1	種別※	実技
担当教員	永山、樋口(マリノス)、八重樫、志佐 教員の実務経験 有 実務経験の職種 クラブチー として従事	ムにてサッ	カーコーチ

【科目の目的】

公式戦では、日頃のサッカートレーニング、フィジカルトレーニング、ゲーム分析を通じ、最大限のパフォーマンスを発揮し、上位カテゴリーへ昇格できるようにする。また、練習試合では公式戦で勝利するためのトライ&エラーをおこない、特にエラーについてはゲーム分析ならびトレーニングにて改善をし次戦では改善されたパフォーマンスが発揮できるようにす る。

【科目の概要】

神奈川県社会人サッカー公式戦とクラブユース・大学・高校との練習試合を実施します。

【到達目標】

- A. 個人としてのトライを行いエラーの理解のもとに修正できる B. チーム戦術の中で個人としてのトライを行いエラーの理解をもとに修正できる
- C. 試合に勝利するため協調、コミュニケーションがチームの一員としてとれ行動できる

【授業の注意点】

遅刻、欠席の場合は、授業前に教員室へ電話連絡をすること。安全性を確保すること(学生自身の十分な体調管理、ゲーム環境の確認と設営)。夏季は熱中症対策を強化する(各自水分補給を行うこと、回数の確保)。授業時数の4分の3以上出席しない者は評価することができない。

評価基準=ルーブリック									
ルーブリック 評価	レベル 5 優れている	レベル 4 よい	レベル3 ふつう	レベル2 あと少し	レベル 1 要努力				
到達目標 A	個人としてのトライ を行いエラーの理解 をもとに修正できる		個人としてのトライ を行いエラーの理解 が理解できる		個人としてのトライ を行いエラーの理解 が理解できない				
到達目標 B	チーム戦術の中で、 個人としてのトライ を行いエラーの理解 をもとに修正できる		チーム戦術の中で、 個人としてのトライ を行いエラーの理解 ができる		チーム戦術の中で、 個人としてのトライ を行いエラーの理解 ができない				
到達目標 C	試合に勝利するため 協調、コミュニケー ションがチームの一 員としてとれ行動で きる		試合に勝利するため 協調、コミュニケー ションがチームの一 員としてとれる		試合に勝利するため 協調、コミュニケー ションがチームの一 員としてとれない				
到達目標 D									
到達目標 E									

【教科書】

配布プリント

【参考資料】

【成績の評価方法・評価基準】

試験と課題を総合的に評価する。積極的な授業参加度、授業態度によって評価する。

※種別は講義、実習、演習のいずれかを記入。

科目名 サッカーゲーム 2		年度	2025					
英語表記		Sooccer Game 2					期	
回数	授業テーマ	各授業の目的	授業内容	到達目標=修得するスキル		評価方法	自己評価	
			1 試合準備	グラウンド準備、ウォーミングアップを適切	に行える		1,500	
1 練習試合①	練習試合① 高校	as booking and other and	2 試合中	個人、チームのテーマを理解のもとトライ&エラー	が行える	2		
	III. IX	公式戦で勝利する ために個人、チーム	3 試合後	クールダウン、振返りを適切に行える			1	
		が試合を通じトライ	合を通じトライ 1試合準備 グラウンド準備、ウォーミングアップを適b		に行える			
2	練習試合② 大学	&エラーを行う	2 試合中	個人、チームのテーマを理解のもとトライ&エラーが行える				
八子			3 試合後	クールダウン、振返りを適切に行える				
	神奈川県	練習試合をで培った	1 試合準備	グラウンド準備、ウォーミングアップ、チームミーティン に行える				
3	社会人	ものを個人、チームとして勝利のために	2 試合中	に行える 個人、ナームが勝利を追求しバフォーマンス きろ	<u> </u>			
	公式戦①	発揮する	3 試合後	クールダウン、振返りを適切に行える				
		ブラーフ	1 試合準備	グラウンド準備、ウォーミングアップを適切	に行える			
4	練習試合③ クラブユース		2 試合中	個人、チームのテーマを理解のもとトライ&エラー	が行える	2		
		公式戦で勝利する ために個人、チーム	3 試合後	クールダウン、振返りを適切に行える				
		が試合を通じトライ	1 試合準備	グラウンド準備、ウォーミングアップを適切	に行える			
5	練習試合④ 大学	Q = 7 2117	2 試合中	個人、チームのテーマを理解のもとトライ&エラー	が行える	2		
			3 試合後	クールダウン、振返りを適切に行える				
地太	神奈川県	練習試合をで培った ものを個人、チーム として勝利のために	1 試合準備	グラウンド準備、ウォーミングアップ、チームミーティン に行える				
6	社会人		2 試合中	個人、ナームか勝利を追求しバフォーマンス きる	発揮かで	2		
	公式戦②	発揮する	3 試合後	クールダウン、振返りを適切に行える				
	練習試合⑤ クラブユース	公式戦で勝利する ために個人、チーム	1 試合準備	グラウンド準備、ウォーミングアップを適切	に行える			
7			2 試合中	個人、チームのテーマを理解のもとトライ&エラー	が行える	2		
			3 試合後	クールダウン、振返りを適切に行える				
		が試合を通じトライ &エラーを行う	が試合を通じトライ	1 試合準備	グラウンド準備、ウォーミングアップを適切	に行える		
8	練習試合⑥ 大学	&-/ E11/	2 試合中	個人、チームのテーマを理解のもとトライ&エラー	が行える	2		
			3 試合後	クールダウン、振返りを適切に行える				
	神奈川県	練習試合をで培った ものを個人、チーム として勝利のために 発揮する	1 試合準備	グラウンド準備、ウォーミングアップ、チームミーティン に行える				
9	社会人		2 試合中	個人、ナームが勝利を追求しバフォーマンス きる	発揮がで	2		
	公式戦③		3 試合後	クールダウン、振返りを適切に行える				
		公式戦で勝利する ために個人、チーム が試合を通じトライ &エラーを行う	1 試合準備	グラウンド準備、ウォーミングアップを適切	に行える			
10	練習試合⑦ クラブユース		2 試合中	個人、チームのテーマを理解のもとトライ&エラー	が行える	2		
			3 試合後	クールダウン、振返りを適切に行える				
	神奈川県	練習試合をで培った	1 試合準備	グラウンド準備、ウォーミングアップ、チームミーティン に行える 個人、ナームが勝利を追求しバフォーマンス				
11	社会人 公式戦④	ものを個人、チーム として勝利のために	2 試合中	個人、ナームが勝利を追求しハフォーマンス きる	発揮かで	2		
	公八戦生	発揮する	3 試合後	クールダウン、振返りを適切に行える				
	神奈川県	練習試合をで培った	1 試合準備	グラウンド準備、ウォーミングアップ、チームミーティン に行える				
12	社会人	ものを個人、チームとして勝利のために	2 試合中	個人、ナームか勝利を追求しバフォーマンス きる	発揮かで	2		
	公式戦⑤	発揮する	3 試合後	クールダウン、振返りを適切に行える				
	神奈川県 社会人 公式戦⑥	練習試合をで培った	1 試合準備	グラウンド準備、ウォーミングアップ、チームミーティン に行える				
13		ものを個人、チームとして勝利のために	2 試合中	個人、ナームが勝利を追求しパフォーマンス	発揮かで	2		
		発揮する	3 試合後	クールダウン、振返りを適切に行える				
	神奈川県 社会人 公式戦⑦	練習試合をで培った ものを個人、チーム として勝利のために 発揮する	1 試合準備	グラウンド準備、ウォーミングアップ、チームミーティン に行える				
14 社			2 試合中	個人、ナームか勝利を追求しハフォーマンス きる	発揮がで	2		
			3 試合後	クールダウン、振返りを適切に行える				
15	神奈川県	練習試合をで培った	1 試合準備	グラウンド準備、ウォーミングアップ、チームミーティン に行える				
	社会人	ものを個人、チーム として勝利のために	2 試合中	個人、ナームが勝利を追求しバフォーマンス きる	発揮がで	2		
	公式戦⑧	発揮する	3 試合後	クールダウン、振返りを適切に行える				

評価方法:1.小テスト、2.パフォーマンス評価、3.その他

自己評価:S:とてもよくできた、A:よくできた、B:できた、C:少しできなかった、D:まったくできなかった

備考 等